

浦安市市制施行 35 周年記念事業「平成 28 年度高齢者地域づくり推進事業」

# 最期まで 自分らしく生きる

—そして命をつなぐバトンリレー—

講演 写真家・ジャーナリスト

## 國森 康弘 さん

写真家、ジャーナリストとして世界の紛争地を回り、国内では、戦争体験者や野宿労働者、東日本大震災被災者たちの取材を重ねてきた。命の有限性と継承性がテーマ。近年では、東京、滋賀、東北被災地で看取り、在宅医療、地域包括ケアを撮影する。写真絵本シリーズ「いのちつぐみとりびと」第1集(農文協)で2010年度けんぶち絵本の里大賞受賞。その他「アンネのバラ」(講談社)、「家族を看取る」(平凡社)など多数。京都大経済学研究科修士課程修了、英カーディフ大ジャーナリズム学部修士課程修了。



## いのちを考える講演会 + パネルディスカッション



「窓ちゃんはじめの看取り」  
(写真絵本「いのちつぐみとりびと」より)

2016年 **7月3日**(日) 受付 12:15 ~

第1部 13:00 ~ 15:00 講演

第2部 15:15 ~ 16:15 パネルディスカッション

会場 浦安市民プラザ Wave 101 大ホール

※来場の際は公共交通機関をご利用ください

### ◆ お申し込み方法

聴講 無料

定員 250名(先着順)

※どなたでもご参加いただけます。

申込 裏面の用紙に必要事項を記載の上、  
FAXまたは郵送するか、Eメールで  
お申し込みください。

締切 6月24日(金)

### ◆ お問い合わせ

浦安市 高齢者福祉課

☎047-351-1111

浦安の  
これからに  
ワクワク!

共催 浦安市医師会 順天堂大学医学部附属浦安病院 なごみ訪問看護ステーション 総合リハビリ訪問看護ステーション 日生訪問看護ステーション浦安 聖隷訪問看護ステーション浦安 浦安市

千葉県では76%の方が病院で最期を迎えています。

一方で家族、往診医、訪問看護、介護の支えを受けて自宅で亡くなる人たちもいます。

講演いただく写真家の國森さんは多くの「看取り」の現場を取材されています。悲しみだけでなく、充足感やエネルギー、生命のほとぼしりを感じる看取りのエピソードに触れ、「温かで幸せな生と死」について考えてみませんか。

第2部では國森さん、市内で在宅医療にかかわる医師、看護師等、医療・介護に関わるみなさんのパネルディスカッションを行います。



第2部ディスカッション出演  
浦安ふじみクリニック院長

### 竜 崇正 先生

千葉県立佐原病院医療局長、千葉県がんセンター長を経て、2011年浦安ふじみクリニック院長就任。千葉大学医学部修了。